

CERTCENTRAL ENTERPRISE にアップグレードすべき理由

デジサートが提供する最高の管理プラットフォーム



シンプルで 直感的な エクスペリエンス

CertCentralはセットアップも使い方も簡単、しかも本格的なトレーニングも不要なため、多くのお客様に支持されています。クリック数を減らし、タスクを自動化できるよう、ワークフローを整理しました。例えば頻繁に使用する項目を自動的に入力したり、コピーアンドペーストし易いようにするなど、素早く作業を終わらせるための工夫をこらしています。



統合された プラットフォーム

一つのプラットフォームで、SSL/TLSやプライベート認証局（プライベートPKI）、クライアント、コードサイン、ドキュメントサインなど、あらゆる証明書を一つのプラットフォームで容易に管理できます。



セキュリティの ワークフロー

ログインにおける多要素認証や、証明書要求に対して複数人の承認を必要とするワークフロー、パスワードポリシー（複雑性および期限）のカスタマイズなど、多様なセキュリティ強化機能が準備されています。



シングル サインオン (SSO,SAML)

シングルサインオンのオプションを使えば、時間を節約し、同時にセキュリティを強化することができます。OKTAやOneLoginなどのサービスと連携することで、ワンクリックでCertCentralにログインできます。



より高い柔軟性

IPアドレス制限機能のように、多くの機能で柔軟性が向上しています。新しいIPアドレス制限機能では、アカウント全体、ユーザー単位、ゲストURLなど詳細な単位でユーザーが証明書を申請することができるIPアドレス範囲を指定できます。この機能はコンソールとAPIの両方で利用できます。



自動化

自動化によって、時間と手間を省くことができます。自動更新機能をONに設定しておくことで、前回のCSRで自動的に新しい証明書が発行され、証明書エンドポイントへのインストール作業の待ち時間をなくすることが可能です。さらにCertCentral for Enterpriseの機能を組み合わせることで、インストールも含めた、証明書の全てのライフサイクルを自動化することも可能です。



製品開発 ロードマップ

CertCentralの製品開発ロードマップには、今後も新しい機能が追加されていく予定です。